

SUBARU 施設に高膨張泡消火機器を納入*

Kashiwa Tech Co., Ltd.

NEWS LETTER

SEA JAPAN 2026

Nishikawa



Kashiwa Tech Co., Ltd.



安全性向上への先進的取り組み

自動車メーカーの高度な安全技術により守られている車載リチウムイオンバッテリーですが、一度外部火災の影響を受けた場合、その密閉構造ゆえに外部からの直接消火が難しいという側面も併せ持っています。当社は船舶消火の専門メーカーとしてこの構造的課題に対する最適解を導き出すべく、真正面から研究開発を続けてきました。

そしてこの度、株式会社カシワテックは西川計測株式会社とともに自動車衝突実験棟向け高膨張泡消火機器システムを開発し、関連機器類を株式会社SUBARUに納入しました。

自動車衝突実験場への高膨張泡消火の採用は世界で初めてとなります(当社調べ)。

電気自動車火災に対する高膨張泡の消火・抑制効果*が、SUBARUの掲げる高い安全意識のもとで求められる消火戦術に対して有効であると実証されたことが今回の採用に結び付きました。

*消火効果の実験動画 URL : **

*海事プレス(2026年4月15日付、第17465号)に掲載

**裏面QRコード参照

SUBARU 衝突実験棟へ高膨張泡消火機器を設置

衝突実験棟は実車レベルでの安全性能試験を行う重要施設であり、火災発生時には迅速かつ確実な消火体制が求められています。今回の導入は、SUBARUの消火体制の更なる強化に向けた取り組みの一環で法定消火設備に独自に追加の措置として行われました。



今回 SUBARUの衝突実験棟という重要な設備に当社の高膨張泡消火が採用されたことは、技術力および製品信頼性が評価された証と理解しており、嬉しく思います。

今後も先進的な消火システムの提供を通じて、お客様の安全確保に貢献してまいります。

リチウムイオンバッテリー搭載車に対する高膨張泡消火の有効性

900倍に膨張した泡を大量に生成し、燃焼物を迅速に泡で覆うことで火災の拡大を強力に抑制します。特にリチウムイオンバッテリー搭載の電気自動車火災においては、車載バッテリーパックの内部に消火剤を供給しにくいいため消火が難しく、長時間くすぶり続けることや、再発火などが懸念されています。

こうした懸念に対し、高膨張泡は車両火災の熱量に打ち勝って車両ごとバッテリーパックを覆い、早期の鎮火を実現することが可能となります。



**高膨張泡消火装置による
リチウムイオンバッテリー搭載電気自動車
消火実験動画・報告書



Kashiwa Tech Co., Ltd.

株式会社カシワテック

<https://kashiwa-tech.co.jp/>

〒108-0074

東京都港区高輪4-5-4

TEL : 03-5449-2431 / FAX : 03-5449-2430

MAIL : sales@kashiwa-tech.co.jp



お問合せフォーム
(日本語)



Inquiry About
Our Products
(English)